

# 第59回 高校生のための 文化講演会

公益財団法人 一ツ橋文芸教育振興会

2024

## 講師



なか むら

けい

中村 計

先生

## 演目

ノンフィクションの書き方

## 講師プロフィール

1973年、千葉県船橋市生まれ。ノンフィクションライター。『甲子園が割れた日 松井秀喜の5連続経験の真実』で第18回ミズノスポーツライター賞最優秀賞、『勝ち過ぎた監督 駒大苫小牧 幻の三連覇』（集英社）で第39回講談社ノンフィクションを受賞。他に『笑い神 M-1、その純情と狂気』など。『言い訳～関東芸人はなぜM-1で勝てないのか～』（集英社新書、ナイツ塙宣之著）では取材・構成を務めた。座右の銘は「今日とは、残りの人生の最初の日」。

## 公益財団法人

## 一ツ橋文芸教育振興会について

当財団は、創業以来青少年文化の向上発展をめざしてきた株式会社集英社が、創業50周年を迎えた1976年5月7日、文部大臣（現・文部科学大臣）の設立許可を得て創設し、2013年4月1日に公益財団法人へ移行しました。その目的は青少年に対する学校教育の助成をはかり、あわせて青少年の文芸的資質の向上に寄与することにあります。このため、集英社が10年間にわたって実施してきた「高校生のための文化講演会」を1976年より当財団が継承、さらに広く、積極的に実施しています。また同一の趣旨のもと、1981年から「全国高校生読書体験記コンクール」を開始し、多くの皆様のご支援を得て大きな成果をあげています。